



蜂谷葉子 & 大岡真紀子 華麗なる ピアノデュオの調べ

2022年1月16日(日) 14:00開演(13:30開場)

寝屋川市立地域交流センター

アルカスホール メインホール

京阪電車 寝屋川市駅より徒歩3分

チケット

全席指定

前売 一般: 2,000円

中学生以下: 1,500円

当日 各500円増し

※さくら倶楽部会員 10%OFF

※障がい者割引 20%OFF(チケット購入時手帳提示)

※未就学児は入場いただけません

11月10日(水)よりアルカスホールにてチケット発売開始

※お電話でのご予約ができます。(座席指定は清算時に行います)
ただし、公演3日前までにご精算をお願いいたします。

※チケット販売開始後は新型コロナウイルス感染症対策として
空席を設けて販売しますが、今後の感染状況により、空席分
のチケットを販売する場合があります。予めご了承の上チケッ
トご購入をお願いいたします。

プログラム

ブラームス

大学祝典序曲 op.80

サン＝サーンス

死の舞踏 op.40

ラフマニノフ

組曲第1番 op.5より 舟歌

ポロディン

ポロヴェッツ人(だったん人)の踊り

ピアソラ

ブエノスアイレスの冬

インファンテ

アンダルシア舞曲

ラヴェル

スペイン狂詩曲

※プログラムは変更になる場合があります

響きのよいアルカスホールで、
2台のスタインウェイフルコンサートピアノが奏でる
至高のデュオをお届けします。



YOKO HACHIYA MAKIKO OOKA
蜂谷葉子&大岡真紀子 プロフィール

京都市立芸術大学卒業。その後それぞれフランス、アメリカなどで研鑽を積みながら、ソロリサイタルの他、オーケストラ、器楽、声楽とのアンサンブルなど様々な形で演奏活動を展開。

2003年よりデュオ活動を開始。四手ならではの“ピアノが表現し得る新たな音の世界”を探求すべく、四手連弾、二台ピアノ用オリジナル作品に加え、オーケストラ作品の編曲ものや様々なジャンルの曲を手がけてきた。大阪、京都、東京、長野にて重ねてきた公演は80回を超える。

リサイタル「ピアノデュオの魅力」シリーズとして2006年、そして2008年以降毎年秋に京都・青山音楽記念館及び兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにて公演を開催。コンセプトのあるプログラムも含め、好評を博す。

また、このシリーズ番外編として、2人のソロによる「モンポウ“歌と踊り”」全曲演奏会を2012年5月に、続いて2014年5月に本編Vol.7の姉妹版でもある番外編Vol.2「もうひとつの顔～ラヴェルの作品とその周辺～」を開催。

ライブ感溢れるコンサート作りを目指す2人のデュオは、常に現在進行形。



※本公演は新型コロナウイルス感染症拡対策を講じて実施いたします。
ご来場の際は、感染症拡大防止への取り組みにご協力ください。



●手指消毒



●マスク着用



●三密回避



●検温の実施



●連絡先記入

寝屋川市立地域交流センター アルカスホール

〒572-0837 大阪府寝屋川市早子町 12-21
TEL072-821-1240/FAX072-821-1241
メール arukas-info@astem-co.co.jp

●京阪本線「寝屋川市」駅 東口から徒歩約3分【自動車】近隣の民間有料駐車場をご利用ください。
【二輪車】自転車 200円/原付バイク 300円※8時間毎の料金です。(最初の1時間無料)

寝屋川市 アルカスホール

アルカスホールチャンネル

YouTube

